平成 28 年度　地域保健総合推進事業　報告集会・研修会のご案内（東京会場）
～行政とリハビリ専門職が効果的に協働していくために～

日　時：平成 29 年 1 月 28 日（土）13:00～17:30（受付 12:30~）
会　場：TKP 田町カンファレンスセンターホール２B
東京都港区芝 5-29-14　田町日工ビル 2F
アクセス：JR 田町駅三田口(西口) 徒歩 5 分

概要

日本理学療法士協会、日本作業療法士協会では、地域保健総合推進事業にて長年、「地域保健に関わる理学療法士、作業療法士の人材育成に関わる調査研究」に取り組んでおり、事業報告会を毎年開催しています。

昨今、地域包括ケアシステムの推進などをはじめとした行政施策の大きな変遷により、理学療法士、作業療法士の地域活動における期待値は高くなっています。今後は行政とリハビリ専門職が、住民の健康に寄与するため、効果的に連携していくことが重要であり、双方が理解を深める必要があると考えます。

そこで今回の研修会では、今年度の活動として作成した、行政機関に勤務するリハビリテーション専門職の業務マニュアルを活用し、行政リハ職の職能を参加者全員で理解を深める機会としたいと思っています。さらに行政と連携しながら、施策の推進に寄与する医療機関等に勤務するリハビリ専門職にとっても、行政を理解していただくよい機会となればと考えています。

内容

13:00　開会・事業説明
13:10　**基調講演「これからの介護保険制度改正の方向性からみたリハビリテーション専門職の役割」**
　　講師：厚生労働省　老人保健課　課長補佐　井口 豪　氏
14:20　事業報告（60 分）
　①ネットワーク構築について（20 分）
　　講師：わかくさ竜間リハビリテーション病院　牟田 博行　氏
　②「行政リハビリ専門職のための手引き」から行政との協働を考える（40 分）
　　講師：岡山県津山市こども保健部健康増進課　安本 勝博　氏
15:20　休憩（10 分）
15:30　グループワーク「行政からの期待に応えるセラピストとは」（90 分）
　　話題提供：兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷地域ケア課　小森 昌彦　氏
17:00　グループ発表、総評
17:30　閉会

参加費

無料

申込方法　※定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます。（定員：100 名）
氏名、職種、所属先等、必要事項をご記入の上、下記のＵＲＬ：参加登録フォームからお申し込みください。
https://goo.gl/forms/mvmZKXtbiT9tJnx03

入力フォーム（ＱＲコード）

申し込み・問い合わせ先
日本作業療法士協会事務局　担当：渡邉
Mail：a-watanabe@jaot.or.jp